

みずほCustomer Desk Report 2020/12/22 号(As of 2020/12/21)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	103.38
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.48	1.2212	126.34	1.3403	0.7587
SYD-NY High	103.89	1.2253	126.60	1.3499	0.7606
SYD-NY Low	103.26	1.2130	125.92	1.3190	0.7463
NY 5:00 PM	103.32	1.2248	126.41	1.3471	0.7587
NY DOW	30,216.45	37.40	日本2年債	-0.14	0.00bp
NASDAQ	12,742.52	▲ 13.12	日本10年債	0.01	0.00bp
S&P	3,694.92	▲ 14.49	米国2年債	0.122	0.00bp
日経平均	26,714.42	▲ 48.97	米国5年債	0.381	0.00bp
TOPIX	1,789.05	▲ 4.19	米国10年債	0.937	▲ 0.66bp
シカゴ日経先物	26,545.00	▲ 195.00	独10年債	-0.5845	▲ 1.00bp
ロンドンFT	6,416.32	▲ 112.86	英10年債	0.2045	▲ 4.30bp
DAX	13,246.30	▲ 384.21	豪10年債	0.9700	▲ 2.50bp
ハンセン指数	26,306.68	▲ 191.92	USDJPY 1M Vol	6.65	0.40%
上海総合	3,420.57	25.67	USDJPY 3M Vol	6.93	0.14%
NY金	1,882.80	▲ 6.10	USDJPY 6M Vol	7.03	0.08%
WTI	47.92	▲ 1.27	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	164.826	▲ 1.63	EURJPY 3M Vol	7.03	0.23%
ドルインデックス	90.04	0.03	EURJPY 6M Vol	7.14	0.14%

東京	新型コロナウイルスの変異種の感染が英国で広がっていることからオセアニア時間にボンド売り出し買いが広がり、ドル円は一時103.55をつけた。その後東京時間のドル円は103.48レベルでオープン。午前中に日経平均株価が230円近く下落するとドル円は103.26まで下落したが、その後株価が下げ幅を縮める動きにドル円も値を戻し、結局103.46レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.46レベルでオープン、全般的なドル買いを受けて上昇し、103.59レベルでNYに渡った。ボンドドルは、1.3350レベルでオープン、週末を含んで報道された、ロンドン都内に新型コロナウイルスの異変種が発見され、感染力が通常より7割増しというニュースを嫌気し、急落。一時1.3190まで下げる局面もあったが、結局1.2791レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	英国でより感染力の高い新型コロナウイルスの変異種が広まっているほか、フランスが48時間欧州からの渡航を禁止したと週末に報じられる中、海外市場のドル円は103円台でスタート、リスクオフのドル買いを受けて103.89まで上昇。しかし、米議会で9000億ドル規模の追加経済対策を巡り基本合意したことがリスクオフの流れを相殺しているためか、早朝にドル買いは一巡し、103.59レベルでNYオープン。早朝の流れを引き継ぎ、朝方はドル売り優勢の流れが継続。しかし、一時400ドル超安だったダウ平均が下げ幅を縮小する動きを眺め、円も売られていることからドル円はじり安推移に留まった。午後は欧州通貨や資源国通貨に対するドル売りが強まる中、ドル円は上値重く推移。終盤は103.30近辺で小動きとなり、103.32レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、1.22台半ばでスタートし、英国のコロナ感染拡大やロンドン圏への懸念が台頭する中、欧州株安やボンドドルの下落に圧迫され、一時1.2130まで下落。その後、リスクオフの流れが一巡し、ドル売り優勢になると1.2186まで反発し、1.2164レベルでNYオープン。朝方は米株の下げ幅縮小を手掛かりにリスク志向のドル売りが先行し、1.22台を回復。午後は米追加経済政策への期待感を背景にダウ平均がブレイクに浮上したことや、「EUが米製薬会社のコロナワクチンを承認したことを受けてリスク志向のドル売りが継続。また「ジョンソンの英首相が土壇場で漁業権を巡りEUと交渉」とのヘッドラインが流れ上昇するボンドドルにつれ高くなり、一時1.2253まで上昇し、1.2248レベルでクローズ。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月21日	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	11月 0.27	0.75
12月22日	00:00	欧 消費者信頼感	12月 -13.9	-17.3

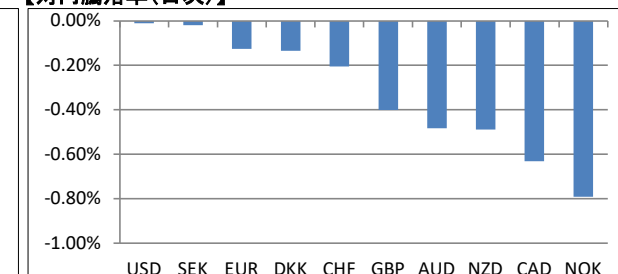
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
12月22日	09:30	豪	小売売上高(前月比)・速報	11月 2.0%	1.4%
	16:00	英	GDP(前期比/前年比)	3Q 15.5%/-9.6%	15.5%/-9.6%
	16:00	英	個人消費(前期比)・確報	3Q F 18.3%	18.3%
	22:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q T 33.1%	33.1%
	22:30	米	個人消費	3Q T 40.6%	40.6%
12月23日	00:00	米	コンファレンスボード・消費者信頼感	12月 97	96.1
	00:00	米	中古住宅販売件数	11月 6.70m	6.85m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	102.90-103.60	1.2180-1.2280	125.80-126.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は上に行つてこい。
朝方、米追加経済対策意旨報道にドル買いで反応したが、すぐに売り戻され、東京時間は103.48でオープン。コロナウイルス変異種の発生に対する警戒感から、株式市場が軟調推移する動きに、為替もリスクオフのドル買いが強まり、一時103.89まで上昇。米国時間には、株式市場の反発に利益確定のドル売りも相まって急急落、結局103.32でクローズ。
本日またドル/円は一時的な値動きが落ち着くのではないか。昨日は追加経済対策の合意にイギリスのロックダウンと材料も多く、ここ最近ではボラタイルな値動きとなったが、どちらかへのレンジ抜けとはならず、クリスマスも近づき、市場参加者が徐々に少なくなる中、めばしい取引材料のない今日は、狭いレンジ内での値動きを予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経路なしに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・ローゼンタール TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		7	14